

保健だより

えがきお

川口市立岸川中学校 保健室 令和2年6月1日

しばらくは離れて暮らす「コ」「ロ」「ナ」、
つぎ逢うときは「君」という字に…

学校再開で、バラバラだった
友達との生活が再開します。
これからは「君」たちみんな
で感染を防止しましょう



新型コロナウイルス感染症は、飛沫感染（感染者の咳やくしゃみ、つばとともに放出されたウイルスを、他者が口や鼻から吸い込んで感染する）や接触感染により感染します。

感染防止のために、1人1人が自分の生活に気をつけて、感染しない（感染を拡げない）行動を実践することが大切です。

川口市立岸川中学校における新型コロナウイルス感染症対策

～安心して学校生活を送るために、生徒・教職員みんなで実行すること～

朝の健康観察・検温の確認

教室等の換気の徹底

手洗い・うがいの励行

近距離の会話の際はマスクを使用

3つの密「密閉」「密集」「密接」を避ける

生徒のみなさん・保護者の方へ

感染防止対策にご理解・ご協力をお願いいたします



健康観察・体温測定について

- 朝、登校前に必ず、健康観察と体温測定を行い、保護者印（またはサイン）を『健康観察表』に記入してください。
- 学校では、校舎内に入る前に『健康観察表』を確認します。未記入や記入漏れがある場合は、保護者の方へ連絡する場合があります。

「出席停止」について

次の場合は、出席停止となります

- 体調不良（発熱、咳等の風邪症状、だるさ）などの症状があり、自宅で休養するとき。
- 学校で、発熱などの体調不良を確認して、症状がなくなるまで自宅で休養するとき。
- 家族が新型コロナウイルスに感染したとき。

感染防止のためにも、1人1人の健康状態を良好に保つことが大切です。

必ず健康状態を確認して登校させてください。

発熱・風邪症状が続く場合は、かかりつけ医師、または「新型コロナウイルス川口保健所相談専用電話（048-423-6832）」へ相談してください。

マスクの使用について

- 学校では、感染防止のためにマスクを着用します。
手づくりマスク、ハンカチマスクでもよいので、ご家庭で用意してください。
- 感染防止のため、使用済マスクは学校のゴミ箱に捨てません。
自宅に持ち帰り廃棄してください。
- 体育や給食時はマスクを外します。マスクを保管する清潔な袋やケースなどを用意してください。

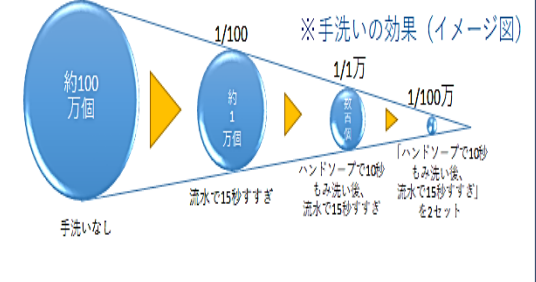
裏面につづく ⇒ ⇒

手洗い実行・ハンカチの持参

- 新型コロナウイルス感染者が、くしゃみや咳を手で抑えたあと、その手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。他の人が周りの物に触ると、ウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると感染します。
- 教室、トイレには液体石けんが置いてあります。
 - ①登校して教室に入ったとき
 - ②実技教科授業の始まりと終わり
 - ③体育授業や部活動のあと
 - ④給食前
 - ⑤掃除の後
 などは、必ず石けんで手を洗い、きれいなハンカチやタオルでふき取ってください。

手洗いのすすめ

水とハンドソープで、ウイルスは減らせます！



(参考資料) 李竹加助・感染症学雑誌 89(10):599(2006)

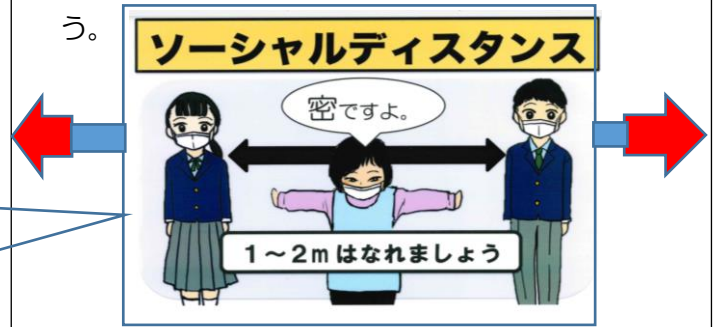
教室の換気・消毒について

- 教室の扉は常時開放します（エアコン使用時も締め切らない）。休み時間は全開して換気します。
- 教室の机、教卓・ドアノブ・扉など、みんなで共有するものは清掃終了後に消毒します。

5組（特別新学級）の中村友紀先生が描いたポスターを、各階の廊下に掲示しました。密にならないように気をつけて、よく見てください。（誰かの似顔絵になっているよ）

3密（密閉・密集・密接）を避ける

- 人との距離を1～2m開けて歩きましょう。
- 休み時間の教室・廊下・トイレなどで、数人で集まる、大声で話すなどを行わないようにしましょう。



新型コロナウイルスと共に生きるために

新型コロナウイルス感染症について、まだわからないことが多く、治療方法やワクチンも開発されていません。今わかっていることは『誰もが感染する可能性がある』ということです。自分のからだや命を守るために、自分でできる予防法は確実に実行しましょう。自分のからだを大切にすることや自分の命を守る行動が、社会全体の感染症対策になります。

- ウイルスは目に見えるものではありません。気づかないうちに感染していることもあります。感染がわかったら、人との接触を避けて、しっかり休養しましょう。
- 新型コロナウイルス感染症について、日々、色々な情報が出ます。新聞やニュースなどで正しい情報を入手しましょう。
- 間違った情報や誤解で、差別的な発言をしたり、偏見などの言動に同調しないことが大切です。

